



# まちかど文化芸術プログラム 検討委員会

## 第3回会議

2026年1月28日

## 目 次

1. 第2回会議の主な意見
2. まちかど文化芸術プログラム(案)について
  - (1)方向性
  - (2)プログラムの実現に向けた行程
  - (3)運営体制について
  - (4)情報発信の仕組み
3. 第3回会議における意見交換の論点

# 1. 第2回会議の主な意見

# 1 第2回会議の主な意見

論 点	意 見
理 念 ・ 目 的	・ まち全体が文化資源であり、金沢の強みを最大限に活用した「金沢らしさ」の視点が入ると良い。
	・ 文化や芸術において、「質の高いものを気軽に」行うことは難しい。
	・ 気軽にまちなかで聴いて興味を持ち、本格的な鑑賞につながっていくことが理想だ。
実 施 場 所	・ 屋外で有料イベントを行うにあたっては、どのように開催するか工夫が必要ではないか。
	・ 従来のイベント利用場所だけでなく、神社の境内や庭園等の特別な場所で、特別な演目を鑑賞できると良い。
	・ 日銀の跡地（1階ホール）を現状のまま使えば、文化拠点として面白いのではないか。
開 催 頻 度	・ 演者の視点で考えると、開催頻度は月に1回程度、様々なジャンルがあるため、個々の演者が取り組むのは年に1回程度だろう。
	・ 「プログラムによるイベントが必ずこの日にやっている」と習慣づけることが重要だ。
内 容	・ 文化芸術に接する機会が減りがちな、現役世代に訴求するような具体的な取組があると良い。
	・ アーティストにとって毎回は「創意、工夫、挑戦の場」となるような創造性を担保する必要がある。
	・ アンケートで関心が高かった音楽と、芸術、演舞等を融合したプログラムを定期的に組み込むことが有効であり、独自の強みを活かした情報発信が可能になる。
	・ 「気軽さ」を求めると、暗転が必要な舞台や静寂を求める音楽等、ある種のイベントはできなくなり、ジャンルや方向性も限定され、エンターテインメントに近いものにならないと人が集まりにくい。

# 1 第2回会議の主な意見

論 点	意 見
鑑 賞 料 金	・ 無料または低額で安売りした結果、演者側が喜んでやらなくなるようなことになっては駄目であり、継続していくためにはある程度の報酬が必要である。
	・ 金沢市民なら市民割が適用されるようなシステムがあっても良い。
	・ 料金は絶対にとった方が良い。アンケートの数字（1,000円等）に囚われる必要はなく、例えば、年会費（年4回開催で5,000円等）といった方法もある。
情 報 発 信	・ 情報発信をする際に、イベント参加に予約が必要か、ふらっと行って楽しめるものなのか、分かりやすくすると良い。
運 営 方 法	・ 観る人、演じる人だけでなく、コーディネート・運営する人の役割が重要である。
	・ 賑わい創出の観点から、イベントチケットにバスのチケットを付けることで移動の足も含めて担保できる。
モデル事業の 進 め 方	・ メリットやデメリット、改善点等は実際に物事をやらない限り生まれないため、まずは1回やった方が早い。それを踏まえてアップデートしていくことが最も重要。
	・ 今まで以上に民間企業を金沢の文化芸術に巻き込んでいくような取組は、企業にとってもメリットになるのではないか。
	・ 自治体、学生、民間企業が一緒になって、コーディネーター育成という形で実地の場で取り組める施策があればぜひ協力したい。

## 2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

# まちかど文化芸術プログラム(案)について

未来共創計画 「未来を拓く世界の共創文化都市・金沢」  
～すべての人々と共に、心豊かで活力ある未来を創る～

各分野への横断的視点

本市の

文化を強みに多様な分野への活用

若い世代、民間事業者、移住者など、地域に関わる  
多様な人々の視点や活力の活用

あらゆる分野における  
デジタル化の推進



4 基本方針

基本方針

① 世界に誇る  
伝統と創造の  
文化が息づくまち  
～魅力づくり～

(1) 誰もが文化芸術に親しむ  
ことができる環境の充実

- ・文化芸術に触れる機会の充実
- ・デジタル技術を生かした文化の共有
- ・文化芸術に関わる多様な主体の活動支援
- ・文化芸術・スポーツの活動基盤の整備と利用促進 など

(2) 歴史と伝統に培われた  
文化の継承・発展

- ・伝統文化の担い手・支え手の育成
- ・金澤町家や用水など伝統あるまちなみの継承・向上
- ・文化財・歴史遺産を生かした魅力の向上 など

(3) まちの品格を高める  
新たな文化の創造

- ・歴史と伝統に根差した質の高い文化のさらなる魅力創造
- ・仕事・学び・暮らしの中で文化を身近に感じ教養を高める環境の創出
- ・スポーツ文化、建築文化、木の文化など多様な文化の振興 など

(4) 世界の人々が憧れ  
滞在したくなる  
都市ブランド力の向上

- ・住む人と訪れる人がまちの価値を共有し共に高めていく機会の充実
- ・歴史と伝統に裏打ちされたほんものの魅力の創造・発展による文化観光の推進
- ・世界が認める食文化と金沢クラフトの発信
- ・来街者の満足度を高める受入環境の充実・強化と交流の促進 など

各分野への横断的視点

本市の文化を強みに多様な分野への活用

若い世代、民間事業者、移住者など、地域に関わる 多様な人々の視点や活力の活用

あらゆる分野における デジタル化の推進

基本方針

② 多様な人々が  
共生し、心豊かに  
暮らせるまち  
～暮らしづくり～

(1) 多様な主体の協働による  
元気で活力あふれる  
地域コミュニティの醸成

- ・民間事業者や学生など多様な主体の活躍と世代間の連携による地域コミュニティの活性化
- ・地域への誇りや愛着を醸成する地域活動への参加促進
- ・持続可能なコミュニティを支える基盤の強化 など

(2) 誰もが安心して  
共に暮らせる  
地域社会の実現

- ・豊かな福祉コミュニティの継承と福祉意識の高揚
- ・人と人・人と社会がつながり支え合う地域福祉の推進
- ・年齢や性別、障害の有無、国籍などに関わりなく多様性を認め合う共生社会の実現
- ・デジタル技術の活用による福祉サービスの充実・強化 など

(3) 心身ともに  
健康に暮らせる  
健康都市の推進

- ・未病対策の推進と健康を守る環境の整備
- ・医療体制の充実と健康危機管理体制の強化
- ・文化芸術・スポーツ活動を通じた健康増進 など

(4) 人と自然が共生する地球に  
やさしい生活環境の形成

- ・ゼロカーボンシティの実現に向けた脱炭素化の推進
- ・ごみの減量と資源循環の推進
- ・自然環境の保全と次世代への継承 など

基本方針

③ 共に学び、  
未来を創る人を  
育むまち  
～人づくり～

(1) 妊娠・出産から  
子どもの成長に合わせた  
切れ目のない支援

- ・地域・各種団体・企業等との連携・協力による子育て環境の充実
- ・すべての子どもの健やかな成長の支援
- ・教育・福祉の連携による総合支援体制の強化 など

(2) すべての子どもの  
可能性を引き出し  
生きる力を育む教育の  
実践

- ・特色ある教育モデルの構築と実践
- ・誰一人取り残さない子どもの学びへの支援
- ・魅力ある教育施設の整備と学習環境の充実 など

(3) 学都の強みを生かした  
次代の担い手育成

- ・学生のまちへの愛着の醸成
- ・未来を担う若い世代の社会参画の促進
- ・高等教育機関との連携による人材の輩出と学術活動に資する基盤・施設整備 など

(4) 学びの文化の形成と  
情操教育の推進

- ・地域の歴史・文化を学ぶ機会の充実
- ・生涯を通じて学び続ける環境の整備
- ・文化芸術体験による豊かな心と創造力の育成 など

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### 令和6年度 イベント情報の発信方法等を調査

- ・本市の現状分析
- ・他都市の事例調査

### 令和7年度 実施方法を検討

- ・まちかど文化芸術プログラム検討委員会設置

### 令和8年度以降 本格実施に向けた事業に着手

- ・モデル事業の実施
- ・イベント情報集約・発信システムの開発・試行
- ・本格実施



## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### 【未来共創計画】

#### 【基本方針①】

世界に誇る伝統と創造の文化が  
息づくまち～魅力づくり～

#### 【施策方針1】

誰もが文化芸術に親しむことが  
できる環境の充実

#### 【主要施策 ①】

文化芸術に触れる機会の充実

#### 【主要事業 1】

年間を通じたまちなかでの文化・  
芸術体験の推進

### 【方向性】

1. まちかどで気軽に文化芸術  
の鑑賞・体験を楽しむ機会  
の創出

【観る人への支援】

2. 文化芸術活動を行う人達  
への発表機会の提供

【演じる人への支援】

3. 文化芸術活動を  
企画・運営する人への支援

【支える人への支援】

4. 伝えたい人たちに届く  
情報発信の充実

【携わる人全般への支援】

### 【プログラム】

#### 【まちかどイベントの創出】

- ①特定の場所において、文化芸術  
イベントを定期的実施

- ②施設・会場の空き情報を提供し、  
希望者を募り公演を実施

- ③企画・運営するコーディネー  
ターに対する支援を推進

#### 【効率的な情報発信】

- ポータルサイトの構築・運営
- ・公的イベント、民間イベントを含んだ  
情報発信(AIによる情報収集・登録制の実施)
  - ・施設の空き情報の一元化

## 2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

市民や来街者が、まちなかの「まちかど」において文化芸術に触れることで、文化芸術への興味関心をより一層高めるとともに、まちの賑わい創出につなげ、誰もが文化芸術に親しむことができる環境の充実を図る。

1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出

2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供

3. 文化芸術活動を企画・運営する人への支援

4. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

プロ、セミプロを中心として、質の高く奥深い金沢らしさのある文化芸術を、まちなか中心部で提供し、気軽に楽しむ機会を創出する

※「まちかど」とは：まちの特定の場所やそこで繰り広げられる日常の光景

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

#### 1. まちかどで気軽に文化芸術の鑑賞・体験を楽しむ機会の創出

- ・ 金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施し、賑わいを創出
- ・ まちかどでふらっと気軽に参加できるようなプログラムの実施  
(事前予約・当日参加の可否をわかりやすく表示)
- ・ 気軽に楽しめる料金設定や支払方法の導入  
(年会費制、市民向け割引など)
- ・ 文化芸術の入口とし、ホール等で開催される本格的な公演等へ誘導
- ・ 金沢の質の高い文化芸術を、毎回ジャンルを変えて実施

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

#### 2. 文化芸術活動を行う人達への発表機会の提供

- ・ 多種多様な文化芸術団体やプロアーティスト等への発表機会の提供
- ・ 金沢を拠点に活動するアーティストの知名度向上と魅力発信  
(本格的な公演を開催する際の集客につなげる)
- ・ 芸術価値やアーティストの活動に対して対価を支払う機運を醸成

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

#### 3. 文化芸術活動を企画・運営する人への支援

- ・ 文化芸術活動の企画・開催や広報活動等重要な役割を担う  
コーディネーターを支援
- ・ コーディネーターが公演内容や場所を検討し、様々なアーティストや  
文化団体等と協働し、多様で幅広いイベントを開催
- ・ イベントを継続的に開催するための取り組みを支援

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (1)方向性

#### 4. 伝えたい人たちに届く情報発信の充実

- ・ 様々なウェブサイトに掲載されたイベント情報を集約化し  
利便性を向上
- ・ 情報を求めている人に確実に届くような仕組みを構築
- ・ 利用可能な施設の空き情報を集約し、演者の場所選定を支援

## 2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (2) プログラムの実現に向けた行程



## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (2)プログラムの実現に向けた行程

	【モデル事業】 第1段階	【モデル事業】 第2段階	【本格実施】
	オープンな場所で 触れてもらう	モデル事業の 内容を拡充	金沢らしい プログラムの実施
頻度	複数回		
場所	屋外（屋根有・無）・屋内 （片町きらら・近江町いちば館 ・金沢市役所第二本庁舎 ・明治安田ヴィレッジ など）	内容の拡大  （場所の拡充・金額の検討）	本格実施
金額	無料～1,000円程度		

# まちかど文化芸術プログラム(案)について

## (2)プログラムの実現に向けた行程

### 【モデル事業】 第1段階

### 【モデル事業】 第2段階

- ・ プロアーティスト等を中心とした金沢らしさのある質の高い文化芸術を、まちかどで気軽に体験できるプログラムを実施
- ・ 場所：利用実績のある屋外（屋根有・無）や屋内での実施を想定  
（片町きらら・近江町いちば館・金沢市役所第二本庁舎 など）
- ・ 金額：気軽に楽しめる料金設定（無料や1,000円程度～内容に応じた額）  
→ 年会費制、市民向け割引なども検討



## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (2)プログラムの実現に向けた行程

#### 【本格実施】

モデル事業の実施を受けて、時期や開催場所、公演内容を検討し、プログラムの本格実施を行う

#### 【本格実施後の検討事項】

- ・開催時期を検討し、年間を通して文化芸術を気軽に体感できるプログラムを目指す
- ・当面、金沢駅～都心軸～片町を中心とした「まちなか」エリアのまちかどで実施（事業が軌道に乗った後、エリア拡大を検討）
- ・ポータルサイトの構築及び運営

## 2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

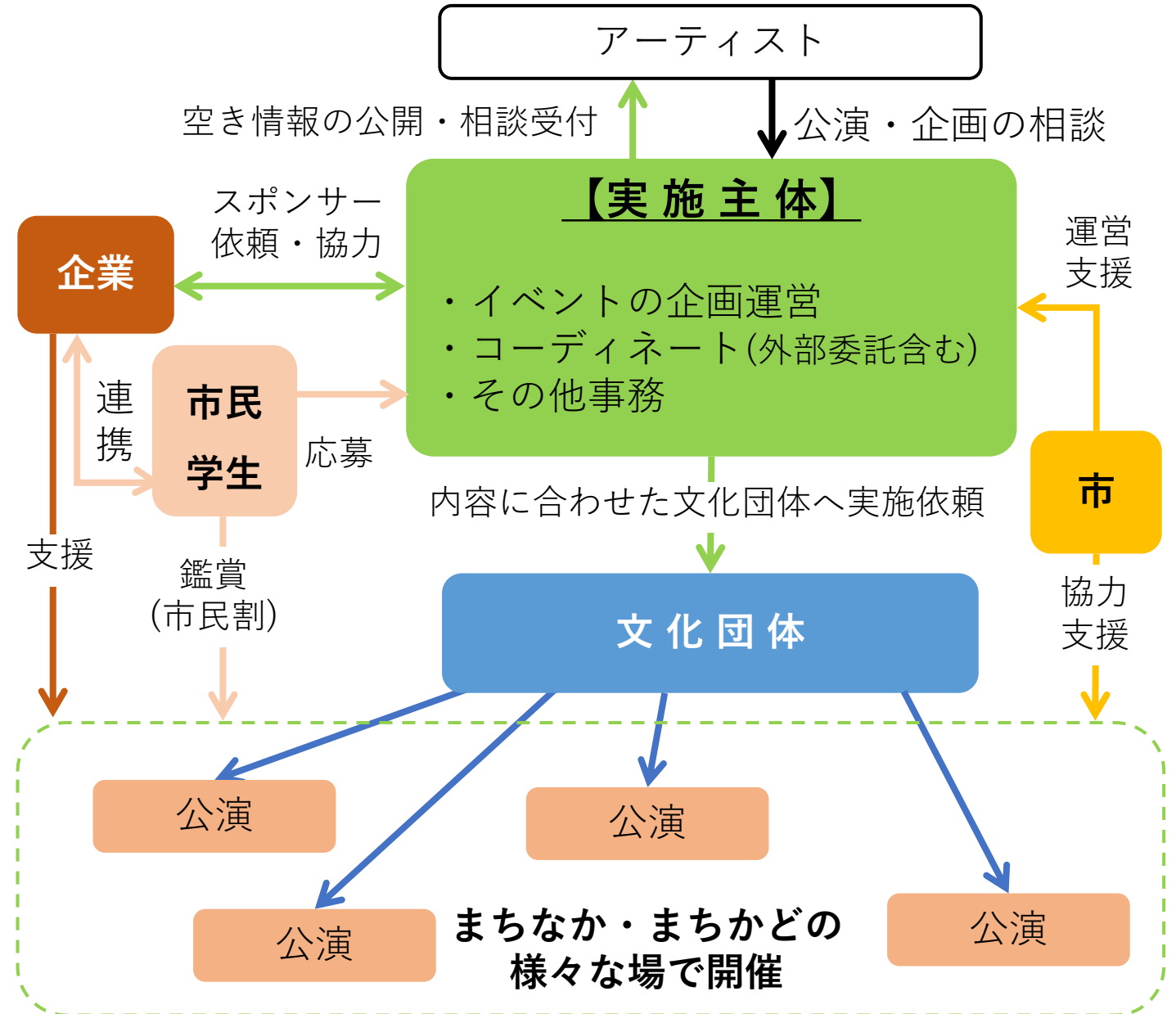
### (3)運営体制について

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (3)運営体制について

#### 【プログラム運営体制】

質の高い文化芸術イベントを定期的  
に開催するプログラムを実施するために、  
実施主体が中心となってコーディネート  
・企画運営を行う。



## 2. まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (4) 情報発信の仕組み

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### (4)情報発信の仕組み（ポータルサイトの構築・運営）

#### 【観る人（市民・来街者）向け】

- ・ 公的イベント情報及び民間イベントを含んだ情報の集約化・発信  
→ AIによる情報収集。外部からのイベント情報登録フォームの設置

#### 【演じる人向け】

- ・ 施設の空き情報の一元化 → 空き情報の確認と予約まで一括で完了

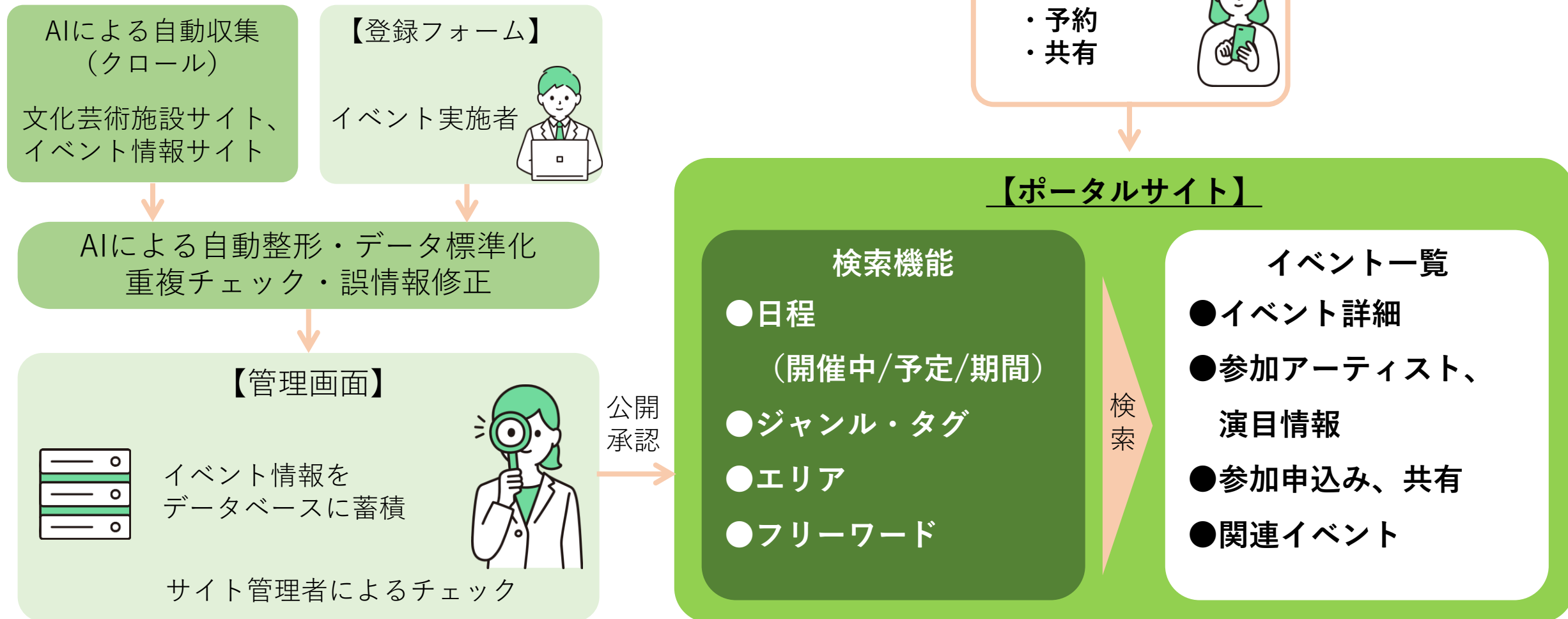
#### ■ターゲットへのリーチ

- ・ 検索機能の充実（今日・明日などのフィルターなど）
- ・ 簡易な情報シェア機能（SNSシェアボタンの設置、タグ設定）
- ・ 登録者向けの情報発信

## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### ○ポータルサイトの構築・運営

#### 【観る人】向けの情報発信イメージ

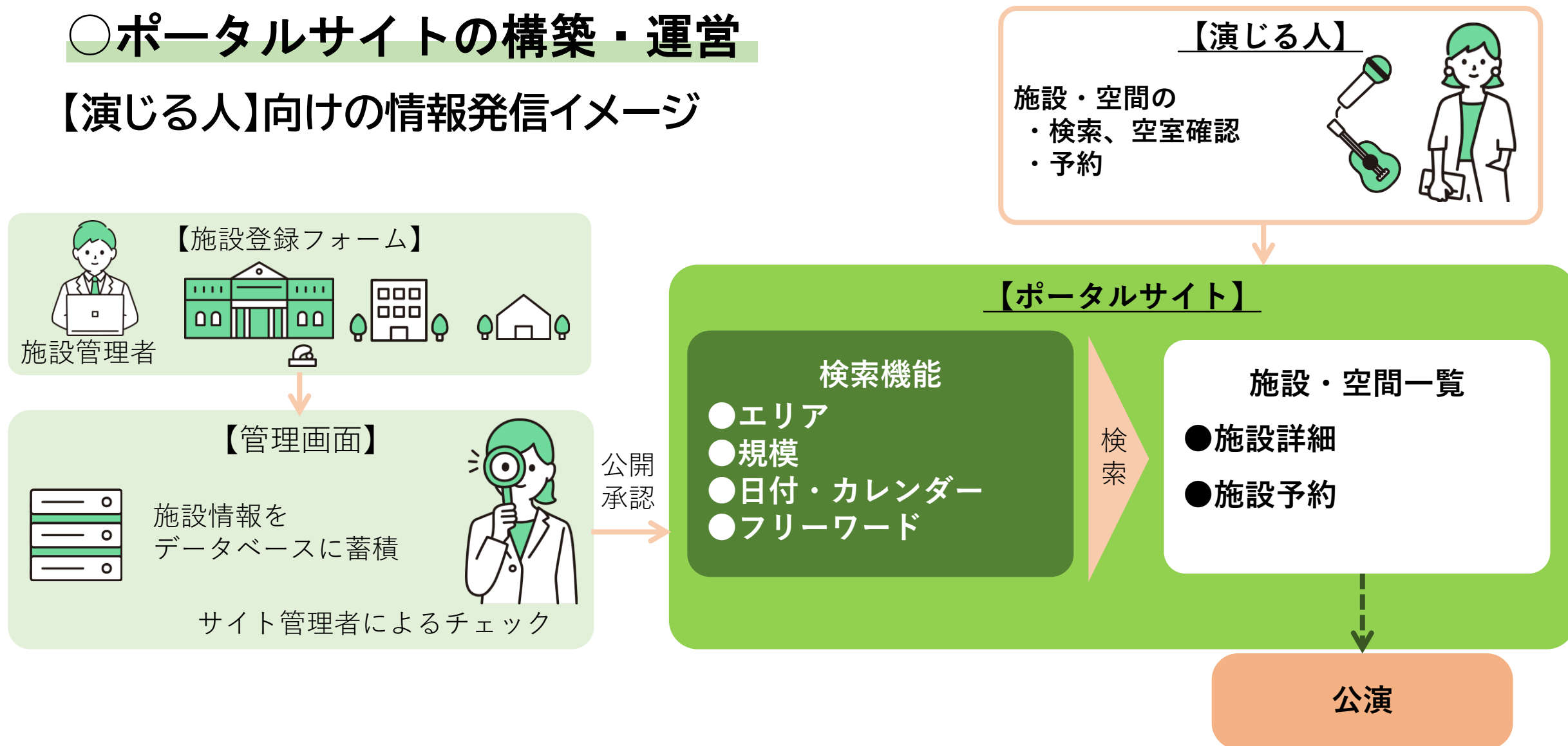




## 2 まちかど文化芸術プログラム(案)について

### ○ポータルサイトの構築・運営

#### 【演じる人】向けの情報発信イメージ



### 3 第3回会議における意見交換の論点

- ・まちかど文化芸術プログラム(案)について  
付加すべき点がないか